

## 『奈文研論叢』の創刊

奈文研では、さる2020年3月19日に、新たな論文集『奈文研論叢』の第1号を刊行しました。

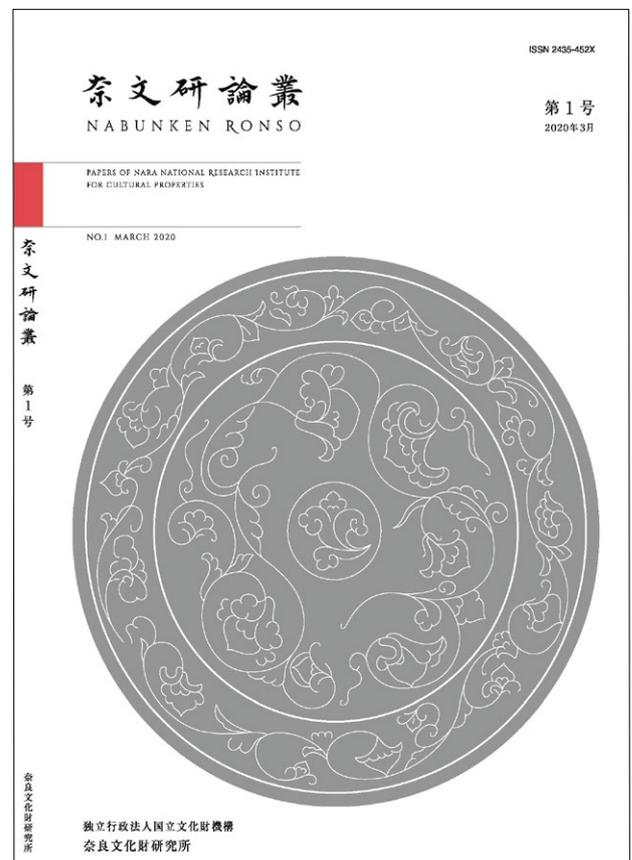
奈文研における研究論文の発表の場には、『奈良文化財研究所紀要』、『研究論集』、『文化財論叢』がありましたが、いずれも様々な制約をもっていました。このため、多くの所員から、テーマや分量にとらわれず、個人研究の成果を自由に発表できる場を求める声が寄せられていました。その声に応え、『奈文研論叢』は創刊されました。

学術的な水準を保つために査読制をとり、海外への情報発信の一助として英文要旨を付しました。

木簡から採った字と東院地区出土の唐草文須恵器杯蓋をデザインした字体・図案を用いた表紙は、新しい論文集にふさわしいものになりました。

現在、第2号について今年度内に刊行をすべく、準備に入りました。『奈文研論叢』を末永くよろしくお願ひ申し上げます。(企画調整部 加藤 真二)

※『奈文研論叢』は、平城宮跡資料館、飛鳥資料館、いぎない館、六一書房にて販売いたしております。(定価 税込¥1,100)



『奈文研論叢』第1号表紙